



「A/T生産累計1億台達成」

アイシン・エイ・ダブリュ(株)

弊社は2012年12月に、オートマチックトランスミッション(以下 A/T)の生産累計1億台を達成。

会社が設立された1969年から数えて、33年4ヶ月を要した最初の5000万台に対し、その後の5000万台は9年11ヶ月で生産しました。

この43年間を振り返ると、クラウンに搭載された生産第1号機であるFR3速 A/T「トヨグライド」から始まり、ボグ・ワーナー社から技術導入され、コロナに搭載された「03-55」、カローラに搭載されたFF4速 A/T「10-40LE」、さらにはヴィッツに初搭載された CVT「XA-15LN」やレクサス LS 搭載のハイブリッドトランスミッション「HR-10」など、時代を象徴してきた車両と共に、生産台数を重ねてきました。

これを記念して、社内では式典を開催し、トップと社員が共に歴史を感じながら、今後の更なる飛躍に向けて決意を新たにしました。

※ CVT、ハイブリッドトランスミッションを含む

<記念式典の様子>

